



株主の皆様へ



代表取締役社長

佐藤 雅俊

株主の皆様には日頃より雪印メグミルクグループをご支援いただき、厚く御礼申し上げます。食品業界では、外食需要がインバウンド需要の増加等も受けて回復傾向にある一方で、世界的な原材料価格や物流コストの上昇により、厳しい経営環境が継続しています。また、賃上げ等による所得の改善が、消費マインドへ与える影響は不透明な状況です。

このような環境下、当社グループは「新たな成長のタネづくり」、「基盤活用による物量の拡大」、「国内酪農生産基盤の強化・支援」に向けた取組みを事業戦略の3つの柱とする「雪印メグミルクグループ中期経営計画2025（以下、グループ中計2025）」に基づき、取り組んでいます。

当社は、2025年に創業100周年という大きな節目を迎えます。グループ中計2025は、企業グループとして、強靱な事業構造と、成長に不可欠な基盤づくりを進める、次の100年に向けた準備期間と位置付けています。

その2年目となる2024年度は、テーマを「MOVE」とし、(1)新たな成長のタネづくり、(2)基盤活用による物量の拡大、(3)国内酪農生産基盤の強化・支援、(4)基盤戦略の推進、(5)サステナビリティ課題への取組みを重要取組み事項と位置付け、積極的な取組みを進めています。

当社グループは、自らの存在意義・志を、『社会課題解決を目指す「健土健民」という創業の精神で、乳で培われた私たちの幅広い知見や機能（ミルクバリューチェーン）によって、食の持続性を実現する』ことと定めています。「食の持続性」の実現という大きな社会課題に取り組むためには、私たち自身が盤石で、強靱性を備えることが必要です。そして、株主、投資家の皆様の期待に応えつつ、ステークホルダーの皆様へ価値を提供し続けることが重要と考えています。そのため、当社グループは収益性をさらに高め、資本効率を向上させていくことに強くコミットする必要があると認識しています。

酪農乳業界の未来を見据えるとともに、企業価値の向上に挑む当社グループの取組みに、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結損益計算書の概要

(単位：億円、億円未満切り捨て)

	前中間連結会計期間 (2023年4月1日～2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (2024年4月1日～2024年9月30日)	増減額	通期予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)
売上高	3,056	3,116	59	6,300
営業利益	112	118	5	190
経常利益	122	127	5	203
親会社株主に帰属する中間純利益	76	91	14	136

雪印メグミルクグループ中期経営計画2025

テーマ **強靱性の獲得** 新たな100年に向けた成長の基盤をつくる期間

生物多様性保全の取組み

雪印メグミルクグループは、**自然資本・生物多様性**への対応を強化するため、2023年12月に社内開示プロジェクトを発足し、2024年3月にTNFDフォーラムへ参画、2024年8月に初期的な開示を行ないました。

自然資本・生物多様性とは

自然環境を国民の生活や企業の経営基盤を支える重要な資本の一つとして捉える考え方。生物多様性とは自然資本の状態であり、その生産力と回復力を左右する重要な要素。生態系の多様性、種の多様性、遺伝子の多様性がある。

TNFDとは

「自然関連財務情報開示タスクフォース(The Taskforce on Nature-related Financial Disclosures)」の略。2021年6月に正式に発足した、自然関連の財務情報を開示する枠組みの開発・提供を目指す国際イニシアティブ。2023年9月に開示提言正式版(v1.0)を公表した。

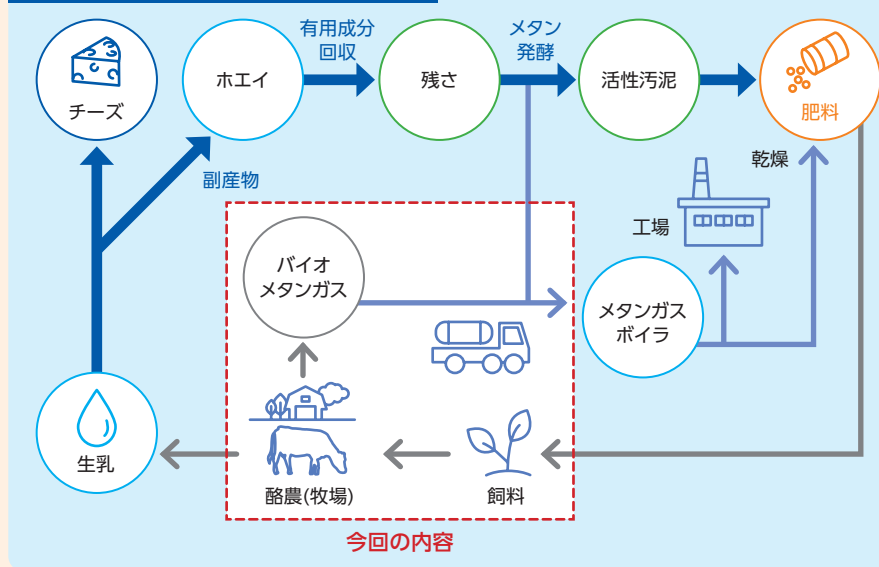


当社グループの多くの原材料が自然に依存し、気候変動から影響を受けると認識しており、今後、より深い分析と対応策を検討していきます。2025年秋にTNFD提言に準拠した開示を予定しています。

詳細はウェブサイトへ



大樹工場における資源循環の取組み



大樹工場では、ホエイから有用成分を回収した残さをメタン発酵させ、バイオガスとして活用する取組みを進めています。このたび、酪農家でふん尿処理時に発生したバイオメタンガスと当工場のバイオガスを混合させ、メタンガスボイラの燃料として利用することに成功しました。

今回の取組みは、地域社会との共生を図り、持続可能な酪農生産を支援する新たな試みとなります。今後も、生物多様性の保全につながる取組みを進めていきます。

詳細はウェブサイトへ



海外TOPIC チーズの製造・販売拠点として、ベトナムに現地法人を設立しました

2024年9月、ベトナムに現地法人「雪印メグミルクベトナム (MEGMILK SNOW BRAND VIETNAM)」を設立しました。今後の成長が見込まれるベトナム市場、および周辺国も見据え、チーズのグローバル展開を加速していきます。



「さけるチーズ」のマーケティング改革!



「雪印北海道100 さけるチーズ」は国内ストリングチーズ市場で90%以上のシェアを誇る商品です。さらなる成長を目指し、ターゲット顧客、ブランドの目的、価値提供を徹底的に見直しました。2023年8月には生産能力も大幅に増強し、マーケティングを強化した結果、**2023年度には前年比113%の売上増**を達成することができました。

「ボンバー さけチー」出現率約6%
(2個パックの場合)

「さけるチーズ」が爆発しているように見えるレアパッケージは話題を集め、売上増に貢献しています。これも一連のマーケティング改革の一環。ぜひ、売場で探してみてください。



本取組でマーケター・オブ・ザ・イヤー2024優秀賞を受賞しました。

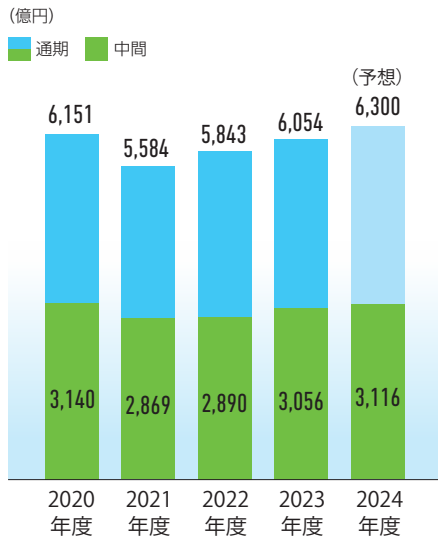


受賞者の橘川和美(左)、西嶋拓也(右)

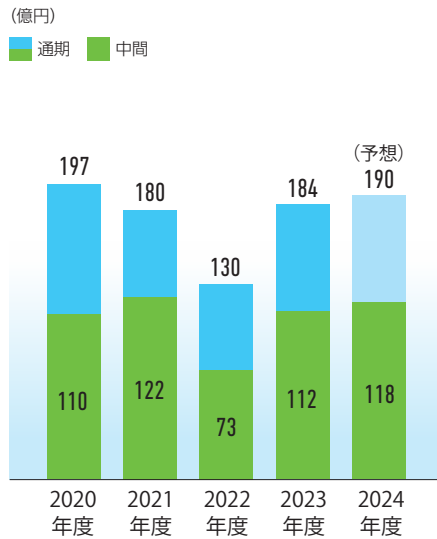
マーケター・オブ・ザ・イヤーとは?

マーケティング&イノベーション専門メディア「日経クロストレンド」(株式会社日経BP)が、新市場を創造した人や画期的なビジネスモデルを構築した人をたたえる賞です。

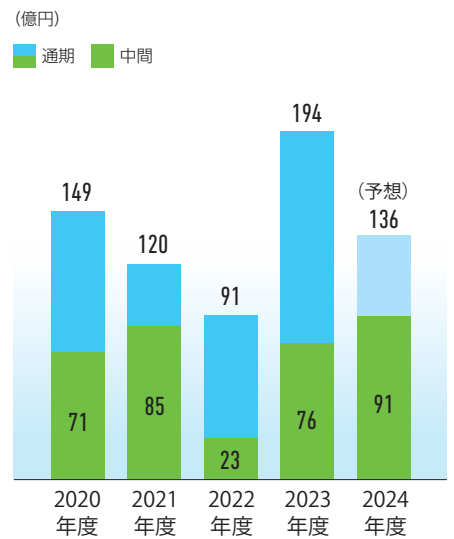
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

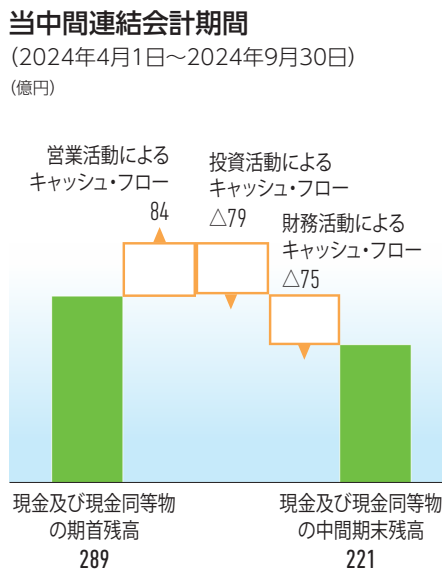


※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2021年度から適用していますが、2020年度の数値については当該会計基準等を適用する前の数値です。

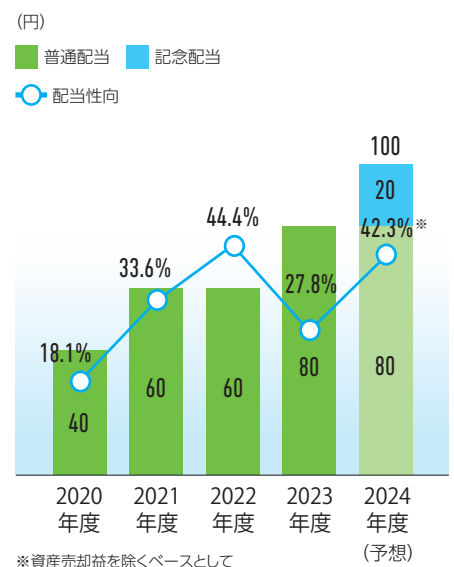
連結貸借対照表の概要

前期末 (2024年3月31日)		当中間 連結会計期間末 (2024年9月30日)	
流動資産	1,817	流動資産	1,773
流動負債	1,224	流動負債	1,201
固定負債	734	固定負債	715
固定資産	2,494	固定資産	2,577
純資産	2,353	純資産	2,433
資産合計	4,312	負債・純資産合計	4,350
負債・純資産合計	4,312	資産合計	4,350

連結キャッシュ・フロー計算書の概要



1株当たり配当金/配当性向



IR TOPICS

第15回定時株主総会を開催しました

2024年6月26日、札幌にて株主総会を開催しました。「強靱性の獲得」をテーマとする「グループ中期経営計画2025」の取組み状況についてご説明した後、株主の皆様から4件の議案を審議いただき、全て承認可決されました。

株主総会の様子はこちら



個人投資家向け説明会を実施しました

2024年7月に個人投資家向けの説明会を行いました。説明資料と動画をホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

個人投資家向け説明会の様子はこちら



雪印メグミルクレポート2024(統合報告書)を発行しました

「グループ中期経営計画2025」の取組みや、「存在意義・志」として掲げている「食の持続性」の実現を志す理由、さらに、その実現に向けた価値創造ストーリーを詳細にお伝えしています。

統合報告書(PDF)はこちら



セグメント別業績の概況および事業分野別取組み

※金額は億円未満を切り捨てて記載しています。

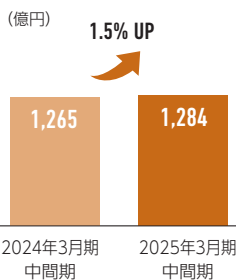
乳製品 バター、油脂、チーズ、ニュートリション事業(粉乳、機能性食品等) ほか

売上高構成比



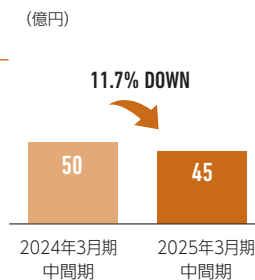
売上高

1,284 億円
(前年同期比101.5%)



営業利益

45 億円
(前年同期比88.3%)



- 積極的なプロモーション活動により、バター、油脂、チーズ共に増収となりました。
- 手軽にチーズ料理を楽しんでいただける「torochi」では、「モスバーガー監修チーズソース」を追加し、新たな需要を喚起していきます。



- 機能性食品は、マーケティング活動を継続し、堅調に推移しました。
- 粉ミルクは、新規ユーザー取込みへの施策を継続していきます。
- 海外機能性素材は前年度比約130%の伸長。韓国向けが全体を牽引しましたが、他にもアメリカやカナダへビジネスが広がっており、中国、台湾、タイでも交渉を進めています。

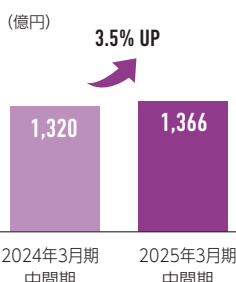
飲料・デザート類 牛乳・乳飲料、ヨーグルト、果汁・野菜・清涼飲料、デザート ほか

売上高構成比



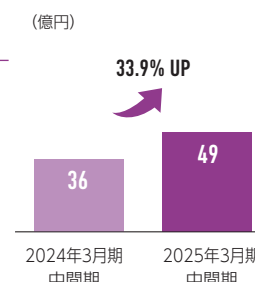
売上高

1,366 億円
(前年同期比103.5%)



営業利益

49 億円
(前年同期比133.9%)



- 飲料は、テレビCM、新商品発売や価格改定以降も物量を想定以上に維持したことから増収となりました。
- ヨーグルトは、「牧場の朝ヨーグルト」や「ナチュレ 恵 megumi」等のファミリーユース商品が好調に推移しました。また、この秋から、「ガセリ菌SP株ヨーグルト」「乳酸菌ヘルベヨーグルト」に、健康機能表示、いわゆるヘルスクレームを追加し、商品力を強化しました。テレビや交通広告等、集中的にプロモーションを展開しています。
- デザートは、主力の「CREAM SWEETS」シリーズや、「アジア茶房」シリーズ等が好調に推移しました。



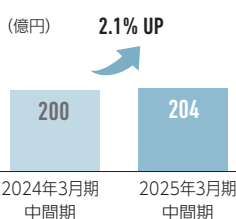
その他 共同配送センター事業、不動産賃貸事業 ほか

売上高構成比



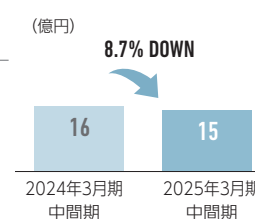
売上高

204 億円
(前年同期比102.1%)



営業利益

15 億円
(前年同期比91.3%)



飼料・種苗 飼料、種子(牧草・飼料作物・野菜)、環境緑化 ほか

売上高構成比

8%

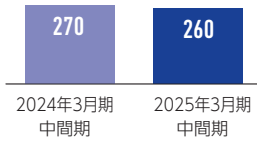


(億円) 3.7% DOWN

売上高

260 億円

(前年同期比96.3%)



(億円) 6.7% UP

営業利益

8 億円

(前年同期比106.7%)



飼料事業は、配合飼料の販売単価下落により減収、種苗事業は、種苗の生産原価上昇に伴い、牧草種子で価格改定を行なったため、増収となりました。引き続き自給飼料の作付け拡大を推進し、酪農生産の安定に貢献していく考えです。

NEW 秋・冬の主な新商品

『恵 megumi ガセリ菌SP株 ヨーグルト プレーン加糖』

「肥満気味の方の内臓脂肪を減らす」機能に加え、「腸内環境の改善」機能を備えた加糖タイプのスタンダードなヨーグルトです。



100g

機能性表示食品

機能性表示食品:消費者庁届出番号11290
届出表示:本品にはガセリ菌SP株(L. gasseri SBT2055)が含まれます。ガセリ菌SP株には、食事とともに摂取することで肥満気味の方の内臓脂肪を減らす機能と、腸内環境を改善する機能があることが報告されています。特定保健用食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

『恵 megumi ガセリ菌SP株 ヨーグルト ドリンクタイプ いちご』

「肥満気味の方の内臓脂肪を減らす」機能に加え、「腸内環境の改善」機能を備えたドリンクヨーグルト。おいしくすっきりと飲めるいちごのおいしさ、脂肪ゼロ・砂糖不使用で毎日続けやすいヘルシーな商品です。



100ml

機能性表示食品

機能性表示食品:消費者庁届出番号11285
届出表示:本品にはガセリ菌SP株(L. gasseri SBT2055)が含まれます。ガセリ菌SP株には、食事とともに摂取することで肥満気味の方の内臓脂肪を減らす機能と、腸内環境を改善する機能があることが報告されています。特定保健用食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

『torochi モスバーガー監修 チーズソース』

[torochi]第3弾は、ハンバーグに合うチーズソースを(株)モスフードサービスが監修のもと開発しました。

品質にこだわるモスバーガーだからこそ完成したコクのある自慢のチーズソースをぜひご堪能ください。

100g



『6Pチーズ 酪農大地の恵み』

北海道の酪農とチーズづくりの歴史とともに歩んできた「6Pチーズ」発売70周年を記念した期間限定商品です。北海道産生乳100%使用、当社独自の原料チーズ「芳醇ゴード」入り。



102g(6個入り)

『Plant Label えんどう豆由来のおつまみ しお味、スモーク味』

えんどう豆の味わいが楽しめる植物生まれのおつまみです。えんどう豆のたんぱく質入りで、おつまみにピッタリな「しお味」と「スモーク味」の2つのフレーバーで、えんどう豆の素材本来の風味と食感を感じられます。

各52g(4個入り)



プラントベースフードへ参入 新ブランド『Plant Label』



機能性表示食品
乳製品が含まれます



乳製品が含まれます



「えんどう豆」に着目した『Plant Label』

低脂質で高たんぱく、アレルギー表示28品目対象外のえんどう豆は、栽培時の環境負荷が少ないことも特徴的。大豆やアーモンドと比べて生産過程での水使用量やCO₂の排出量がとても少ないです。乳製品との相性も良く、からだにも地球にもやさしい原料として採用しました。

管理栄養士監修で、アレンジいろいろ

「ナチュラル 恵 megumi 植物生まれ」を使ったレシピはこちらから



会社概要

商号 雪印メグミルク株式会社
事業内容 牛乳、乳製品および食品の製造・販売等
本店所在地 北海道札幌市東区苗穂町6丁目1番1号
本社所在地 東京都新宿区四谷本塩町5番1号
設立年月日 2009年10月1日
資本金 200億円
決算期 3月31日
従業員数 5,809名(連結)

経営体制

代表取締役社長 佐藤 雅俊
代表取締役副社長 石井 智実
代表取締役副社長 戸高 聖樹
取締役常務執行役員 井上 剛彦
取締役常務執行役員 稲葉 聡
取締役常務執行役員 岩橋 貞治
取締役(社外) 板東 久美子
取締役(社外) 福土 博司
取締役監査等委員 伊藤 弘幸
取締役監査等委員(社外) 服部 明人
取締役監査等委員(社外) 真鍋 朝彦
常務執行役員 川崎 功博
常務執行役員 戸邊 誠司
常務執行役員 堀成 隆志
常務執行役員 森畑 二美朗
常務執行役員 本田 川彦
常務執行役員 河本 紳彦
執行役員 若林 偉彦
執行役員 上坂 牧夫
執行役員 井上 卓也
執行役員 竹田 朋拓
執行役員 中松 一郎
執行役員 福迫 忠己

株式の状況

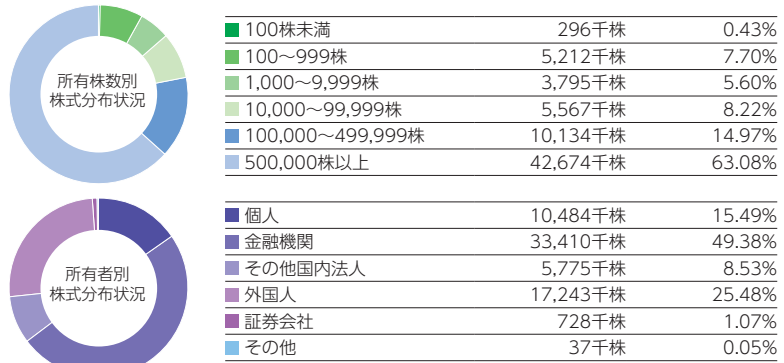
発行可能株式総数 280,000,000株
発行済株式の総数 70,751,855株
株主数 45,104名

大株主(上位10位)

Table with 3 columns: 株主名, 持株数(千株), 出資比率(%). Lists top 10 shareholders including 全国農業協同組合連合会 and 日本マスタートラスト信託銀行株式会社.

(注1) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。
(注2) 当社は、自己株式3,071,188株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、出資比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況



(注1) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。
(注2) 当社は、自己株式3,071,188株を保有しておりますが、上記からは控除して計算しております。

株主様アンケート

200名様に
QUOカードPay
500円分
をプレゼント!

株主の皆様のお声を聞かせください

株主の皆様への情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行なっていきたいと考えています。ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートサイト(画面)への接続方法 インターネットの検索エンジンからアンケートサイトを呼び出してください。

株主ひろば

検索



https://kabuhiro.jp
アンケートナンバー 22702501



個人株主向け

22702501

ご回答方法 アンケート実施期間: 2025年1月31日まで

アンケートサイト(https://kabuhiro.jp)画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバー(22702501)を入力して回答画面にお進みください。



このアンケートは、集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン(IR支援会社)が運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。アンケートシステムに関するお問い合わせは株式会社アイ・アール ジャパン 株主ひろば事務局まで(E-mail: kabuhiro@irjapan.co.jp)



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。